

# 個人山行：南嶺西端・吉良ヶ峰～三滝ヶ森



## ・南嶺西端の山なみ

2022年 11月19日(土) 天候：晴れのち曇り 参加者：1名

場所：南嶺西端・吉良ヶ峰～三滝ヶ森

行動：自宅5:50 → 6:00春野G北口6:10 → 7:30 仁淀川登山口7:50 →

8:30吉良ヶ峰8:40 → 9:40荒倉神社9:50 → 10:20 161mピーク10:30 → 56号線10:40

→ 道間違い → 登山口11:30 → 根木谷山12:10 → 谷12:30 → 12:45鉄塔12:55

→ 道間違い → 13:25三滝ヶ森13:30 → 道間違い → 登山口14:05 →

14:20春野G北口14:30 → 14:50自宅

南嶺の西の端がどんな感じか探検に行ってきました。根木谷山までは探検済みですがその先は初めてです。

初めてのコースなので時間に余裕をもって早めのスタートです。春野競技場を暗いうちに出発、ネギ谷口辺りで少し明るくなってきます。いつものネギ谷口バス停から根木谷山を眺め「今日はここまで戻ってきたら目的達成」と気合を入れて歩きます。



・ネギ谷口バス停より根木谷山



・県道横のお地藏様、右奥に吉良ヶ峰



・国道56線付近から「吉良ヶ峰」の山なみ



・県道沿いの柿の実

南嶺の山なみを眺めながらの県道歩きです。覚悟はしてきましたが1時間半ほどの県道歩きはちょっと辛いところがあります。それでも仁淀川が近づいてくると赤く実った柿や雰囲気のある土蔵などが有り、目を楽しませてくれます。

やっと仁淀川にたどり着き辺りを探索、仁淀川の流れも確認し登りにかかります。

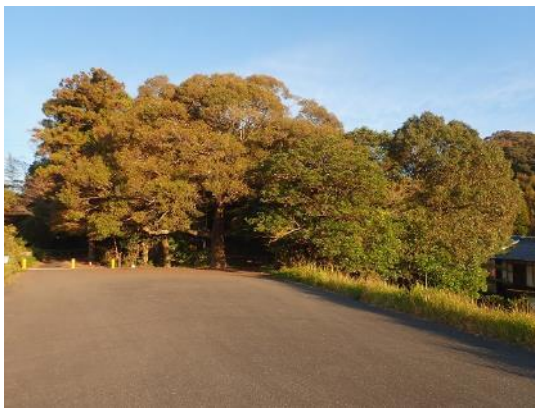




・県道沿いのf霧囲気のある土蔵



・登山口向かいの「行当のきりぬき」



・仁淀川堤防の杜



・杜の中に「木像地藏菩薩坐像」の社



・仁淀川のせせらぎ



・県道横の登山口

吉良ヶ峰への登りは意外と歩きやすい道でした。鉄塔の下を3回くぐりますが鉄塔点検のため電力が手入れをしているのでしょうか？





・吉良ヶ峰への登り

吉良ヶ峰頂上と思われる三角点に出ますが看板もなく通り過ぎてしまい、下りにかかったので引き返し記念写真です。



・吉良ヶ峰頂上の三角点

・頂上の少し先から「柏尾山」方面

頂上から少し先に行くと北側の展望が開けます。東には柏尾山（その奥の南嶺は隠れて見えません）、北側には北山の奥に工石山、国見山などが並んで見えます。低い山にしては結構良い眺望です。



・北側の山なみ

眺望を楽しんだ後、下りにかかります。ここからが今日一番の難所、藪が続きます。竹藪のうちはまだましでしたが棘のある藪になると大変、それなりの対策はしてきたのですがズボンの上からでも棘が刺さり足は傷だらけです。(帰ってから気が付きました)



・下りの藪道

いったん碎石所に出て後ろを振り返ると吉良ヶ峰が見えています。あの藪をくぐってきたのかと思っている暇もなくまだまだ藪が続きます。きつともう少し南側に荒倉神社に下りる道があるんじゃないかなと・・・思いつつ進みます。



・振り返ると吉良ヶ峰

・まだまだ藪が続く

やっとの思いで藪を抜けに「日新吉良ヶ峰鉦山」の入口までたどり着きます。ここから荒倉神社すぐ、ゆるゆる進みます。





・日新吉良ヶ峰鉦山入口



・荒倉神社

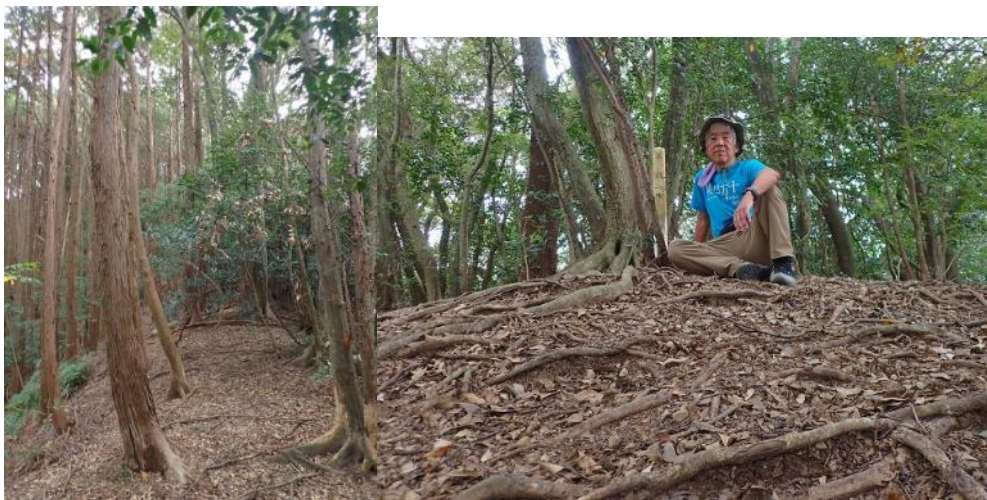
今日一番の難所は越したと荒倉神社の奥でコーヒーを飲みながらくつろぎます。神社はよく手入れされていて鯉なども泳いでいます。由緒の説明を書いていたが、きっと由緒のある神社なのでしょう。



・161mピークへの登り口



神社から少し先の畑？奥から161mピークに向けて登りだします。ここまでひどい藪を抜けてきたので何か道が良く感じます。なんの標識もないピークで記念写真を撮って国道56号線目指して下ります。



・161mピークへの登り

・161mピーク



・国道56号線への下り

・お墓の奥、左から下りてくる。

気持ちよく下りて来たのですが予定より大分南に下りてきていたようです。何も考えず国道を渡ったところにあるお墓の横を登ってしまいました。道が無くなっても無理やり登り、上にある碎石所に出てしまいました。ここでやっとおかしいなと気が付き地図を確認します。(登りだす前に確認しとけよと思いつつ・・・)



・間違った登り口



・正解の登り口

道なき道を引き返し国道に出、北に進むと間違ったところと同じようなお墓を発見、今度は地図をしっかりと見て登り口と確認します。この間ロスタイム50分ほどでした。



・登り口横の赤い実



・根木谷山への登り

この道も登り始めははっきりしません。何とかそれなりに登っていくとそのうち少し道らしくなってきます。200mを過ぎた辺りでやっとネギ谷口からの道と合流です。今日初めて記憶にある道に出会いました。

根木谷山頂上まで来ますがここも看板が無くなっています。これまでのピークどこも看板なしです。休憩はいつもの鉄塔とし先へ進みます。二カ所ほど間違いやすい分岐をクリアし谷へ、ここから崩れやすい道を鉄塔まで登りやっと休憩、コーヒーを味わいます。





・看板の無くなっていた根木谷山頂上



・いつも直進してしまう分岐



・根木谷山、三滝ヶ森中間の谷



・いつもの鉄塔から根木谷山

鉄塔から三滝ヶ森頂上はすぐとの甘い考えが間違いでした。いつもの分岐の手前で近道  
をと思い、道のないところを左に曲がってしまいました。これが大間違い、なかなか頂上  
に着きません。次第に下りだし（後で考えると登山口への下りでした）行ったり戻ったり  
、やっとの思いで頂上到着。それでもまだ方向感覚が狂っていました。腕時計磁石の調子  
が悪かったのをそのままに（きちっとした磁石を出すべきでした）確認もせず下ってい  
きます。するとどこかで見た鉄塔・・・先ほど休憩した鉄塔です。来た道を引き返してい  
たのです。何か背中がぞっとして「道を間違っって遭難するときってこんな感じなのかな・・・  
・」と思った次第です。



・三滝ヶ森頂上



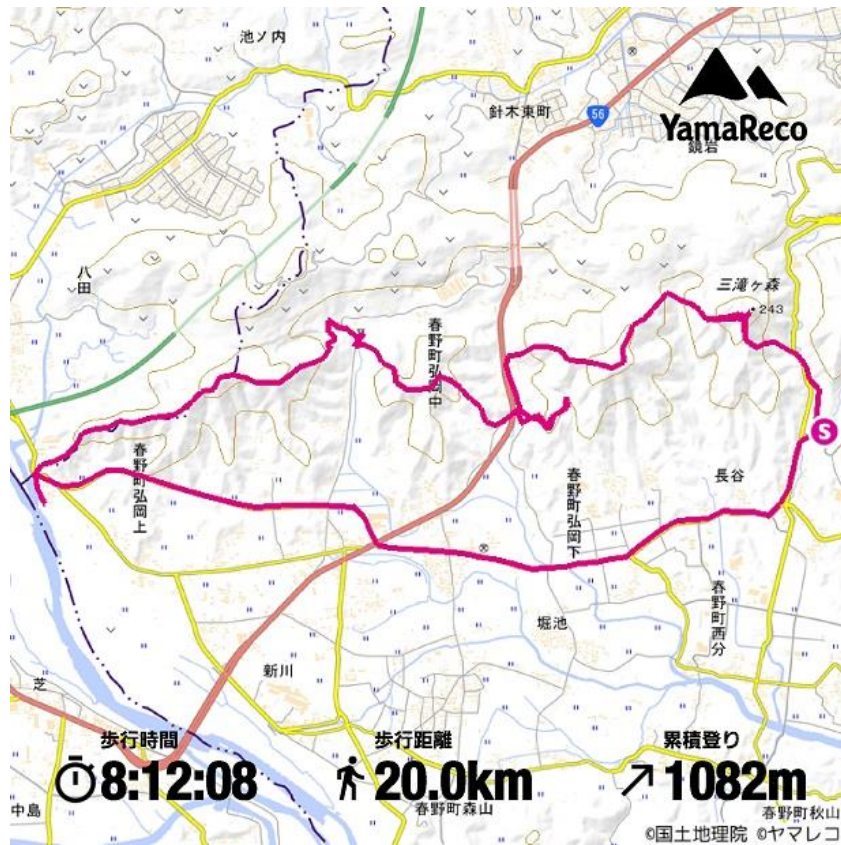
・三滝ヶ森登山口

(三滝ヶ森登山口の標識も無くなっていました。なんで?)



・春野競技場北口 (やっとここまで帰ってきたか・・・の感じです)





・本日の軌跡（ヤマレコより）

手強い南嶺西端でした。藪こきをしてみたい方、ご案内いたします。  
これからも楽しい山行を計画しましょう。